

2017年11月現在



MAZDA 46V

補修塗装工程

クロマックス® センタリ6000

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

2017年11月現在



MAZDA 46V

**補修塗装工程 ブロック塗装
クロマックス® センタリ6000**

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

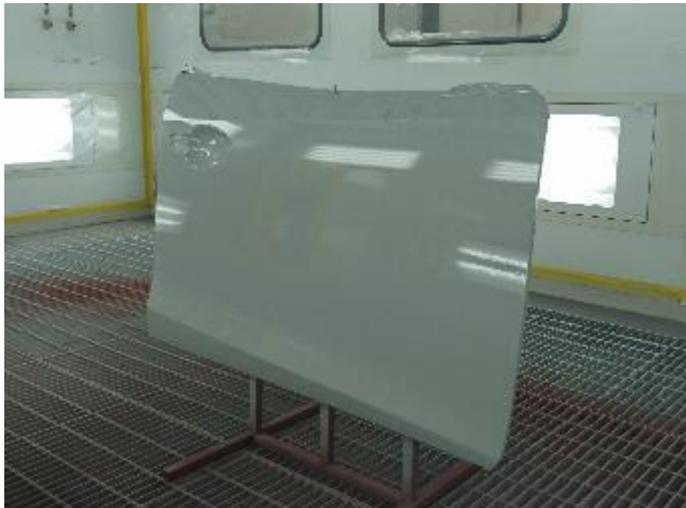
MAZDA 46V 補修塗装工程

ブロック塗装



脱脂クリーニング:

クロマックス®クリーニング剤でクリーニング後、
エアブロー・タッククロスで清掃。



サフェーサー塗装:

NS260x ノンサンディングプライマーサフェーサー
NS260xをパネル全体に塗装。

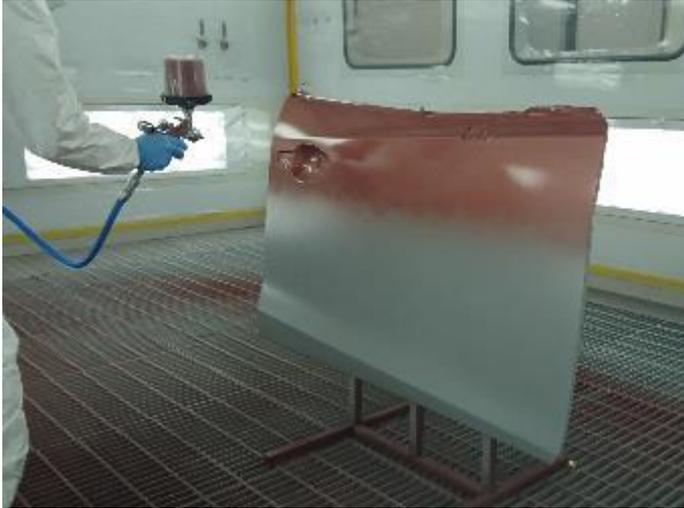


フラッシュタイム:

15分以上最大8時間以内

* 使用するサフェーサーのTDSに従ってください。

MAZDA 46V 補修塗装工程 ブロック塗装



ベースコート塗装: センタリ®6000ベースコート

コート間で艶が引くまでラッシュさせ3-4コートする
最終コートは前のコート終了後1-2分のフラッシュタイム
を取りライトコートで1コートする。

JAB/JXBシンナー希釈: 60%

コート間フラッシュオフ時間: 艶が消える迄

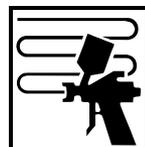
クリヤーコート前: 艶が消える迄

MAZDA 46V 補修塗装工程

ブロック塗装

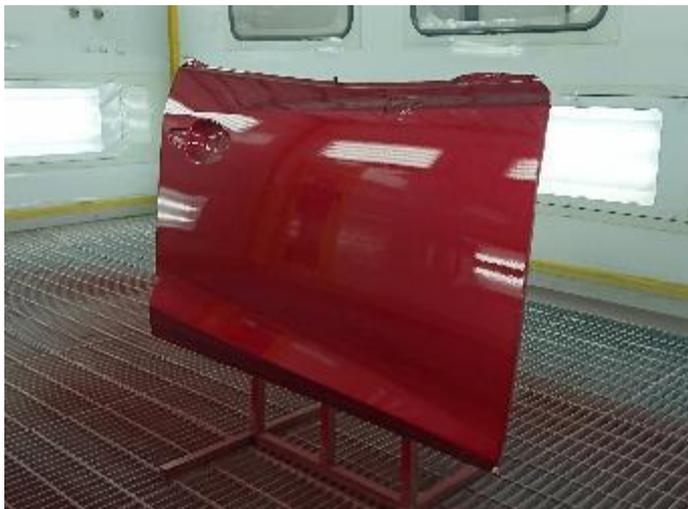


カラークリヤー塗装:
AM原色調合済みカラークリヤー
通常よりもガン距離を離して均一に塗装。



塗装回数:2コート

*硬化剤、シンナーの混合、フラッシュタイムや乾燥時間は使用するクリヤーのTDSに従ってください。



クリヤー塗装:
カラークリヤーコート乾燥後、中研ぎ研磨し
クリヤーを塗装し乾燥

クリヤーウェットオンウェット塗装(オプション):

カラークリヤーを十分にフラッシュさせた後、クリヤーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装 (通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュタイム、乾燥時間ともに長めに取る事)

【注意】

カラークリヤーで使用したクリヤーと同じクリヤーを使用。

2017年11月現在



MAZDA 46V

補修塗装工程 ボカシ塗装

クロマックス® センタリ6000

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



補修箇所:

プライマー/サフェーサー塗装後、乾燥。
サンディングを行いクリーニング。



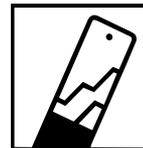
ボカシ箇所:

足付け研磨後、クリーニング。



ミッドコート塗装:

カラーベースボカシ部分へ均一に塗装。



XB165:JAB/JXBシンナ=1:1



フラッシュタイム: 1-2分

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



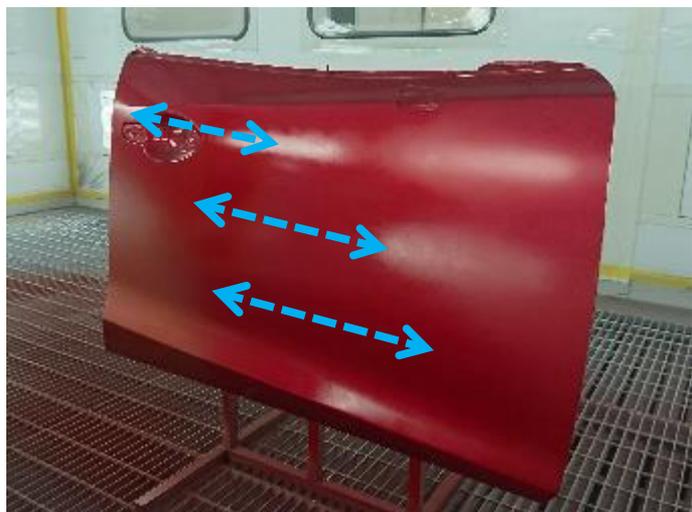
ベースコート塗装:

補修箇所が隠蔽するまでベースコートを広げながら塗装しフラッシュさせる。

JAB/JXBシンナー希釈: 60%

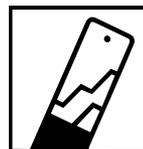
コート間フラッシュオフ時間: 艶が消える迄

クリヤーコート前: 艶が消える迄



ミッドコート塗装:

タッククロスで清掃した後、カラーベースボカシ部分へ均一に塗装。



XB165: JAB/JXBシンナー = 1:1



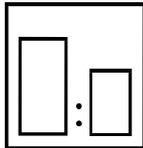
フラッシュタイム: 1-2分

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



ベースコートボカシ塗装:
薄く各コートを広げながらボカシ塗装。
十分にフラッシュさせる



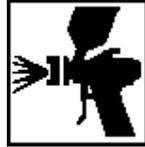
【オプション】:
希釈済みベースコート塗料:ミッドコート=2:1



塗装回数:2コート

MAZDA 46V 補修塗装工程

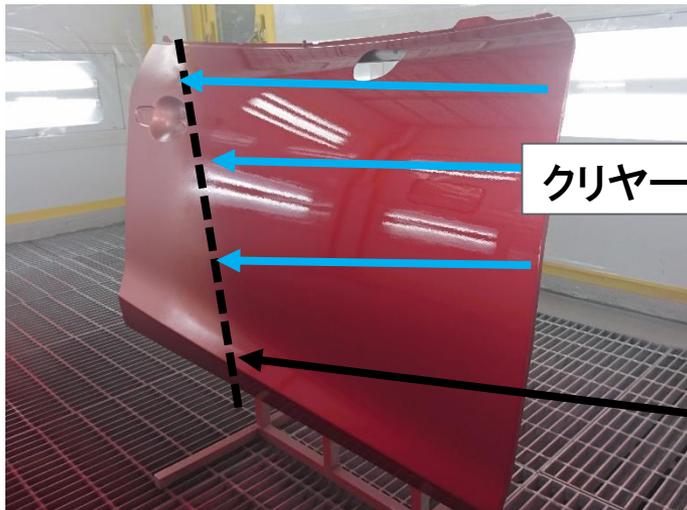
ボカシ塗装



クリアー塗装(1コート目):クロマックス® クリアー
ボカシパネルの未塗装箇所外側よりカラークリアー
ボカシ箇所までクリアーを塗装。



フラッシュタイム:
なし



クリアー(1コート目)

ベースコート
のボカシ部分

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



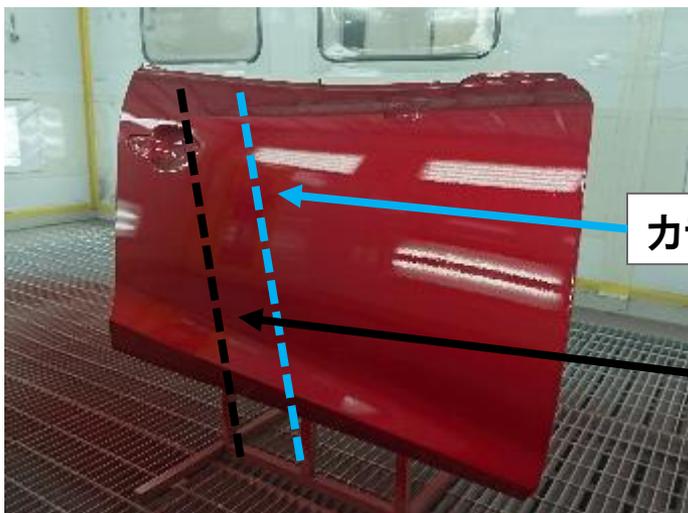
カラークリヤー塗装(1コート目):

調合したカラークリヤーをカラーベース塗装部分より広めに塗装。



フラッシュタイム:

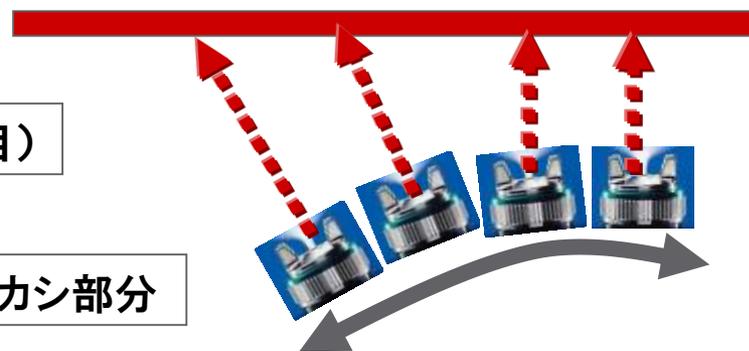
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュする。



カラークリヤー(1コート目)

ベースコートのボカシ部分

トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装

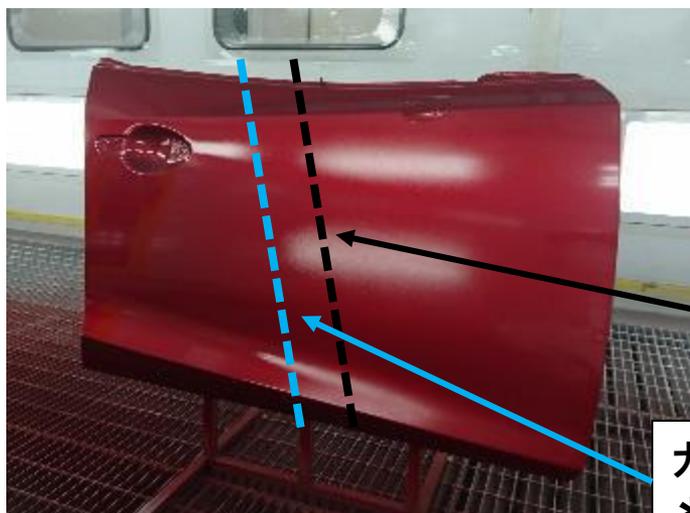


カラークリヤー塗装(2コート目):

カラークリヤーコート1コート目塗装部分より内側に2コート目のカラークリヤーを塗装。
トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



フラッシュタイム:
なし。



【ポイント】

ベースコート塗装範囲までカラークリヤーを塗装する事。ベースコート上は、カラークリヤーが2回塗装された状態。

カラークリヤー(1コート目)塗装部分

カラークリヤー(2コート目)塗装部分
*ベースコート塗装範囲迄塗装

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



クリアー塗装(2コート目):クロマックス® クリアー

カラークリアー2コート目塗装直後にボカシパネルの外側よりカラークリアーボカシ箇所までクリアーを塗装。

【ポイント】

カラークリアーコートのボカシ部をクリアーにて均一に馴染ませ肌を平滑にする。

【注意】

カラークリアー塗装前に使用したクリアーを使用。



フラッシュタイム:

使用したクリアーのTDSに従いフラッシュする。

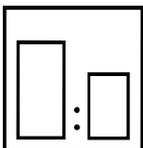
MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装



クリアー塗装:
クロマックス® クリアー

クリアー塗装2コート目を乾燥後、P1500で中研ぎ研磨を行い、クリアーをパネル全体に塗装。



ハードナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



塗装回数:1コート



フラッシュタイム:
使用したクリアーのTDSに従いフラッシュする。



乾燥:
使用したクリアーのTDSに従い乾燥。

MAZDA 46V 補修塗装工程

ボカシ塗装(クリアー塗装:オプション)



クリアー塗装:
クロマックス®クリアー

ウェットオンウェット塗装(オプション):

クリアー塗装2コート目を塗装後、十分にフラッシュさせた後、クリアーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装。

【注意】カラークリアーで使用したクリアーと同じクリアーを使用。



塗装回数:1コート



フラッシュタイム・乾燥:

【注意】オプションのクリアー塗装を行った場合、通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュタイム・乾燥時間共に長く取る事。



SHINE ON.

CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

